

人口(男)	1,724	(-5)
(女)	1,835	(+2)
計	3,559	(-3)
世帯数	1,362	(-1)
(8月末現在) (先月比)		



全国民児連3期連続会長就任!おめでとうございます!

9月14日(木)に当協議会得能会長の全国民生委員児童委員連合会会長に3期連続就任の祝賀激励会が富山市(ANAクラウンプラザホテル富山)で約250名の出席で開催されました。富山県民生委員児童委員協議会会長を務め、委員の活動環境の整備などに取り組んでおり、今年4月に発足した子ども家庭庁の政策に応じた支援の実施、防災意識の浸透、委員のなり手確保等にも重点活動をしておられます。

席上、得能会長は、高齢化社会に伴い、地域の繋がりが希薄になったことに触れ「住民の意見を聞いて反映させるのが我々の活動の根幹。住民の声をしっかりとくみ上げて政府に要望していきたい。全身全霊でこれからも期待に応えられるよう取り組みたい。」と決意を語り、就任を祝うとともに、10月に富山県の民生員制度が発足100周年を迎えることから、制度のさらなる発展を願い開催されました。



招待者お出迎え



挨拶



鏡開き



お孫さんからの花束贈呈

吉江地区敬老会の廃止について

例年9月に開催している「吉江地区敬老会」は対象者の皆様の健康と安全を最優先に考え、令和2年度より休止が続いておりました。

その後、今後の敬老祝賀会のあり方について吉江地域づくり福祉部会・吉江福寿会で協議した結果、高齢者の皆様が一堂に会するイベントには、感染リスクが伴うこと、また開催にあたり、担当スタッフの高齢化、各自治会・町内会への負担が増加しているなどの理由により、令和5年度以降は「吉江地区敬老会」を廃止することとなりました。なお、今年度より「米寿を祝う会」のみ行うことに決定しました。米寿を迎えられた方だけの少人数で感染対策を徹底しながら開催いたします。敬老会の開催を楽しみにされていた皆様には大変心苦しい限りではございますが、ご理解くださいます様、お願いいたします。



芸術作品が勢ぞろい!! 吉江ふれあい文化祭

9月17日(日)～18日(月祝)に「吉江ふれあい文化祭作品展」を開催しました。この作品展は、吉江地区住民の方を中心に吉江交流センターで日々活動されているサークルやサロン等で制作した作品の数々を展示する場として開催しています。一般の方や吉江中学校美術部の生徒さんの作品や福光東部小学校6年生のミニ行燈(最優秀賞・優秀賞作品)の展示もあり、とても賑やか作品展となりました。

また、両日受付では、文化スポーツ部会員の方にもご協力をいただき、特殊詐欺啓発やカギ掛け運動を呼び掛けるティッシュを配布したり、子ども向けにバルーンアートを配布し、「吉江地区ヘルスポランティア」も活動パネルを設け、来場者の方に日々の健康についても呼掛けを行いました。



「ありがとう!」の一言でみんなが笑顔に!!～吉江ふれあい広場・食堂～

9月9日(土)に「吉江ふれあい広場&食堂」を開催しました。今回の「吉江ふれあい広場」は福祉部会地域福祉担当の「吉江ふれあい食堂」と同時開催となり、広場に参加した子どもたちも食堂のスタッフの一員として、来場者をテーブルまで案内し、調理スタッフにカレーライスの注文を届けたりしました。案内された来場者の中には「こんな可愛らしいウエイトレスに案内されて嬉しいわ～、カレーライスも美味しかったよ～!ありがとう!」と笑顔で帰ってかれる方もいらっしやり、おもてなしする側もされる側も笑顔があふれる「広場&食堂」となりました。

10月の「吉江ふれあい広場」は、富山県児童クラブ連合会より講師を招き「モノづくり(日用品細工)」をメインに吉江交流センターで開催します。(※内容は変更になることもありますので、ご了承ください)



「何が楽しいかな!?!」～軽スポーツ体験会を終えて～

8月6日(日)に文化スポーツ部会員を中心に軽スポーツ体験会を行いました。これは、例年行っていた「三世代交流住民運動会」が少子化や各地区の世帯数や人口数に大きい隔たりがあり、選手を集めることが難しい地区があることなど、現状行うことが難しいことから、それに代わる事業を模索するために行われました。

子どもから高齢者まで楽しみながら交流できる軽スポーツを何種目か実際に体験してもらい、体験後アンケートを実施しました。ルールや取組みやすさなどを検討し、住民運動会に代わる事業としての軽スポーツ大会を部会を中心に検討していきます。

※ 体験軽スポーツ種目：ポッチャ・カローリング・スカットボール・シャッフルボード

軽スポーツ体験会参加者へお願いしたアンケートの結果は以下のとおりとなりました。

1. 性別		2. 世代									
男性	女性	未就学児	小学生	中学生	10代(高校生以上)	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
11	8	2	2	0	0	0	2	3	5	3	2
3. 今後の住民運動会に代わる事業としてふさわしい競技は											
ポッチャ		カローリング		スカットボール		シャッフルボード		今後も運動会の方がよい			
13		10		7		4		2			



ポッチャ体験



シャッフルボード体験



カローリング体験



ポッチャ体験

吉江地区の獅子舞 (荒木町地区編) vol.3

明治後期、旧福光新町あるいは川原町から伝わったものらしい。大正年間に石川県から伝習したとの節もある。

(『福光町史 下巻』より)

平成26年から現在日に変更したが、それ以前は荒木町八幡宮春祭り(4月15日)に実施されていた。子どもについては町内外からも参加してもらい、大人については壮年クラブ員や他地区の方にも参加してもらって継続している。

始まりの頃より踊り子は町内在住の男児が務めていましたが、近年は児童が激減し、他地区に住む縁者より男児を募るなど、存続させました。そしてコロナ禍のため、人が密接する獅子舞は踊れない時期が続き、人の縁も薄れています。獅子舞は、踊りの練習など1カ月程度の準備期間があり苦労が多いですが、その中で世代を超えた交流や信頼が生まれます。それらの成果を披露する祭り当日は、踊る者も観ている者も、とても楽しいです。今は、存続させたい気持ちを持って、どのように開催できるか模索しています。

奉納	春季祭礼
祭礼場所	荒木町八幡宮
獅子舞の形態	百足獅子(カヤの中2列7人)
獅子頭の種類	雄獅子
獅子頭の製作	平成19年製作 大沢秀樹氏(井波)
獅子取の種類	獅子取り
採り物の種類	鉄扇・劔・刀・鎖鎌・棒・長刀・和傘
楽器(花屋台)	笛、太鼓
演目名	鉄扇・劔・刀・鎖鎌・棒・長刀・2人棒・3人棒・和傘
踊り子	男性
保存団体	荒木町獅子方保存会



2016年 春季祭礼



参照:南砺市文化芸術アーカイブス

<https://culture-archives.city.nanto.toyama.jp/culture/shishimai/shishimai0098/>

【御礼】取材にご協力いただいた荒木町獅子方保存会の方、ありがとうございました。

記：谷井 珠恵(企画総務部会 広報委員)



鉄道フェスタ開催のご案内!! 【城端・氷見線観光列車「べるもんだ」運行8周年記念・福光駅改築40周年記念】

📅 開催日時 10月21日(土) 午前10時～午後5時
10月22日(日) 午前10時～午後4時

📍 場所 吉江交流センター

📋 内容 福光駅ジオラマ展示
鉄道ジオラマ模型の運転
HOゲージ2本・Nゲージ3本
新幹線・ドクターイエロー・サンダーバード・べるもんだ etc
鉄道パネル・鉄道用品の展示
鉄道グッズ、鉄道古本市もあります!

👶 キッズコーナー 鉄道模型の運転体験、プラレールで遊ぼう! 電動機関車トーマスに乗ろう
ペーパークラフト、ねりえ、風船遊び etc
※諸事情により内容が変更になる場合があります

当日は子供対象にプレゼントがあるよ!!
(無くなり次第終了となります)

焼き芋もあるよ~♪

